



報道機関各位

熊本大学

第6回みなまた環境塾シンポジウム「宇宙の環境と人間」

「みなまた環境マイスター養成プログラム（みなまた環境塾）」は、大学院自然科学研究科の環境 MOT コースとして、資源循環型社会の構築に貢献出来る人材並びに社会システム・ライフスタイルを含めた環境保全の担い手を育成することを目的として平成19年度より水俣市と熊本大学が協働で実施しています。

プログラム開始から6回目を迎える今回のシンポジウムは、宇宙空間の環境悪化や宇宙環境の悪化がおよぼす人体や地球環境への影響などについて、大阪大学大学院医学系研究科の大平充宣教授や(財)日本宇宙フォーラムの福井啓二宇宙利用事業部長より講演していただきます。

広く一般の方へお知らせいたくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日時】平成23年 2月12日(土) 14:00~17:00

【場所】水俣市総合もやい直しセンター もやいホール(水俣市牧ノ内3番地の1)

【対象】一般市民(興味があるかたはどなたでも)

【参加費】無料

【申込方法】下記申込先に FAX または E-mail にてお申し込みください。(当日会場でも可)
FAX または E-mail で申し込みの際は、〒住所、氏名、所属、連絡先をご記入ください。

熊本大学大学院自然科学研究科「みなまた環境塾」

FAX : 096-342-3905

E-mail : staff@ecomot.org

[申込締切]平成23年2月7日(月)必着

詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

みなまた環境塾ホームページ <http://ecomot.org/>

【お問い合わせ先】

熊本大学自然科学系事務ユニット

研究支援担当 担当：前田

TEL : 096-342-3519

第6回みなまた環境塾シンポジウム 宇宙の環境と人間

参加無料

日時：平成23年2月12日(土)14:00-17:00

場所：水俣市総合もやい直しセンター もやいホール

宇宙とみなまた環境塾にどういう関係が？と思われるかもしれませんが、宇宙環境は人体にあらゆる影響をおよぼすと言われていています。今回の講演で、宇宙のみならず地球や九州や熊本県、そして水俣地域の環境も人体へ影響すると捉えていただき、環境問題の解決がわたしたちの健康なまちづくりへとつながることを一緒に学びましょう。

◎主催者挨拶 14:00

・講演①「宇宙空間への人体の適応」 14:10-15:10

講師 大平 充宣氏

大阪大学医学系研究科 教授

・講演②「スペースデブリ：宇宙ゴミのはなし」 15:20-16:20

講師 福井 啓二氏

財団法人日本宇宙フォーラム宇宙利用事業部長

◎質疑応答 16:20-16:50

◎閉会挨拶 16:50

●お申し込み方法

裏面申込用紙へ必要事項を明記のうえ、FAXまたはメールにて2月4日(金)までにお申し込み下さい。当日会場での申込も可能ですが、事前申込にご協力下さい。

(いただいた個人情報は本シンポジウムにのみ使用致します。)

熊本大学 みなまた環境塾 FAX: 096-342-3905 Email: staff@ecomot.org

●お問い合わせ先

・水俣市総合経済対策課 TEL: 0966-61-1628

・熊本大学自然科学系事務ユニット TEL: 096-342-3519

みなまた環境塾ホームページ: <http://ecomot.org/>

主催： 熊本大学、水俣市

みなまた環境塾は、熊本大学が文部科学省・科学技術振興調整費にて平成19年度採択地域再生人材創出拠点の形成「みなまた環境マイスター養成プログラム」において水俣市と協働で実施しています。



振興調整費

* * 講師紹介 * *

大平 充宣【プロフィール】鹿児島県出身

昭和46年3月鹿児島大学教育学部特別教科保健体育科卒業、昭和48年9月アメリカ合衆国、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 大学院修士課程(キネシオロジー)入学、一時休学しフルタイム研究員となる。昭和52年9月南カリフォルニア大学大学院博士課程(運動生理学)進学、昭和55年6月南カリフォルニア大学大学院博士課程修了。

【講演要旨】

地球からの高度100 km以上の空間を我々は宇宙空間と呼んでいますが、そこにおける特徴の一つが微小重力です。宇宙環境での生活は、重力に抗した姿勢維持や歩行等が不可能になり、人体にはさまざまな変化が誘発されます。このような変化は、地球上における寝たきり生活で起こる現象と似たようなものであり、防止法の解明が必須です。そこで、このような生体変化や防止策等について講演します。また、我々の生活には「水」が必須です。月や火星を目指そうとする宇宙開発における水の役割にも触れていきます。

福井 啓二【プロフィール】東京都出身

昭和52年早稲田大学にて理学博士(生物物理学)取得。平成7年まで大学および企業において研究・開発に従事。以後、財団法人宇宙環境利用推進センターを経て財団法人日本宇宙フォーラムに在職、わが国の生命科学分野の宇宙実験支援業務にあたる。現在、宇宙利用事業部長として宇宙実験の他、スペースデブリ等の観測、宇宙の民間利用サービスにも取り組んでいる。

【講演要旨】

人々の活動はその影響をなんらかのかたちで周囲に与えます。なかには、好ましくないもの、わかかっていてもすぐには止められないものもあります。たとえば、環境にやさしい物品も使用後には廃棄物として処理しなくてはならないし、温室効果ガス排出量の低減もそう簡単でないことに気付かされました。同じことが、われわれの宇宙開発、宇宙利用の場面でもおきています。宇宙船内はもちろん、広大な宇宙空間でも利用されているところは狭いのです。そこには風変わりなものもありますが、普段のわれわれの活動の縮図が見られます。

申 込 用 紙

第6回みなまた環境塾シンポジウム

日 時：平成23年2月12日(土) 14:00～17:30

場 所：水俣市立総合もやい直しセンター

申込先：熊本大学「みなまた環境塾」 御中

FAX：096-342-3905 Email：staff@ecomot.org

ご氏名	
ご住所	
ご連絡先	
ご職業・勤務先	